

PHOENIX INFORMATION ~7月号~

One Chance

歴史を語る時、「たれば」はタブーといわれる。「覆水盆に返らず」。仮定の話をしたところで歴史は歴史。変えられない。世界史も日本史も自分史も。

人の人生はわからない。今はよくも悪くも、この先どうなるかわからない。今はぱっとしなくても、いつどこでどんな花を咲かせるかわからない。今までどんなに思い通りになっていなくても、不本意な生き方をしてきたと信じていても、自分はダメ人間だと思っていたとしても、ある瞬間、はち切れんばかりの幸せを享受すると、それまでのすべてが「是」となってしまう。すべてが「あれで良かった」と思えるようになってしまう。全肯定されてしまうのだ。「自信は成功体験の蓄積である」と言われるが、それまで全く自信のかけらもなかったとしても、一瞬にして自信家になってしまう。しかも、そういうケースの場合、「謙虚な自信家」になれるようである。わりと順調な生き方をしている人よりも、優しさや温かさ、包容力を感じさせる人になれるようである。

フロイトは表層心理を海に浮かぶ木の葉に例えた。海のうねりに揉まれて木の葉は漂う。海のうねりが深層心理である。人生は大海の潮流の如し。運命論者になるつもりはないが、人は如何ともしがたい潮の流れに乗せられて、如何ともしがたい方向に向かって生かされているようにも思える。

その潮流の中で、人は人と出会い、生きる方向が定められていく。「縁」のなせる業なのだろう。人との出会いほど偶然はない。もっとも、強く念じることで念じたとおりの人に出会ったという事実も聞いたことがある。因みに、今のところ自分にはそういう経験はない。偶然出会ったその人からの繋がり、また次の人に出会い、また次の人に出会い…。人生は不思議である。

そうしてその先に、自分の生きるフィールドに出会う。居心地のいいフィールドであったり、自己発現を十分にできるフィールドだったり。「井の中の蛙大海を知らず」であってはならない。どんどん外に出ていかなければ、自分の可能性や幸せの実現は、今着ている衣を一枚、また一枚、脱いだり着たりしながら果たされるものではないのか。「安住」は、自分を完全燃焼できるフィールドを得て、「己の欲するところに従えども則を越えず」の心境に達せられて、初めて享受できる境地だと思う。

「おまえが守ろうとしているものは何？」

高校時代からの親友に聞かれた。あまりにも唐突な問いだった。

「…。えっ？無いなあ。守ろうという意識がそもそも無い。」

「そうだろうなあ。そう見えるよ。」

「おまえは守らなきゃならないものがいっぱいあるだろ。」


「そうなんだよ。公務員だし、管理職になった瞬間から気を遣う生き方になった。」

「そうだよな。仕方ない。その点、おれは自由だ。」

「そう見えるよ。それは羨ましい。おまえは自由人だよな。」

そう言われてはっとした。「自由人」。自分は人として最も尊いことは「自由」だと考えている。「自由」を束縛することは最も罪なことと考えている。身体的に拘束することはできても、精神まで拘束することはできない。精神の自由を束縛することは罪悪だと考えている。「おまえは自由人」と言われて一瞬ドキッとしたが、嬉しかった。「自分は自他共に認める自由を謳歌してきた人間なんだ」と思えたからである。勲章をもらった気持になった。

「守る」の定義は様々ある。自己弁護に聞こえるかもしれないが誤解を避けるために触れておくが、自分は社会秩序や規範や平和を「壊す」ことをする人間では決してない。そして「平穩」を求めない人間でもない。唯一、自分が「守る」ものは「生命の自由」と言えようか。この世に生を受けて、人は皆、めらめらと燃える命の炎を持っている。その炎を絶やさず完全燃焼させることが、すなわち人生の本質だと考えている。人生の本質に立ち返った時、そこに自分を改めて発見し、その自分を守ることは、今までもしてきたし、これからもしていくことに変わりはない。

今回の配布物	今回の提出物
◇インフォメーション(本紙) ◇7月分費用明細 ◇夏期講習のご案内 ◇夏期講習予定表	◇夏期講習予定表(7/13まで) 

※封筒の返却について

翌月のインフォメーションや費用明細などの大切な書類を封筒でお渡ししておりますが、その封筒をできるだけ長く使い、資源を有効活用していくことに努めてまいりたいと思います。封筒の再利用にご協力下さい。

《7月の予定》

7月5日(木)・6日(金) 休講
 7月13日(金) 漢検
 7月9日(月)～13日(金) 統一テスト期間
 7月16日(月) 平常授業あり
 7月21日(土) 1学期授業最終日
 7月23日(月) 夏期講習スタート

【中3対象】
入試重点項目定着講座
 7月7・14日(土)

【中2対象】
中間期末テスト攻略講座
 7月7・14日(土)

◎7月5日(木)と7月6日(金)は年間予定表の通り、全教室休講となります。
 ◎7月16日(月)の「海の日」は祝日ですが平常授業があります。
 ◎1学期の授業は7月21日(土)で終了し、7月23日(月)から夏期講習が始まります。

7月の統一テストのお知らせ

- ◇実施日 7月9日(月)～13日(金) ※平常授業内で実施します。
- ◇教科 小学3～6年生＝国語・算数 中1・2生＝国語・数学・英語 中3生＝5教科
- ◇試験範囲 主な試験範囲は以下の通りです。

	国語	算数
小3	文章問題 漢字 語句	これまでの復習問題
小4	文章問題 漢字 語句	角度の計算・わり算など
小5	文章問題 漢字 語句	比例・小数のかけ算など
小6	文章問題 漢字 語句	円の面積・分数のかけ算など



	国語	数学	英語	理科	社会
中1	文章題 ことばの知識	正の数・負の数 文字と式(計算は除く)	一般動詞 疑問詞 読解問題	/	/
中2	文章題 ことばの知識	式の計算 連立方程式	過去進行形 読解問題	/	/
中3	文章問題 古文 ことばの知識	1・2年の総合問題 多項式 平方根	現在完了 疑問詞 読解問題	1・2年の総合問題 イオン	総合問題 (地理・歴史のみ)

全塾生へのお知らせ

【夏期講習のご案内】

☆7月23日(月)から8月25日(土)まで夏期講習となります。

講習は原則として塾生全員必修です。申込書の提出は必要ありません。

(オプション講座を受講される場合には別途申込が必要です。)

※各教室の詳しい日程・時間帯に関しては、別紙で確認して下さい。

※通常講座以外に、追加で希望する教科を「オプション講座」で学習することができます。

(希望する生徒は、別紙申込用紙を記入して提出して下さい。)

※夏期講習は塾生必修ですが、不都合がある場合は7月13日(金)までに必ず相談して下さい。

※夏期講習費用は6月末と7月末に分割して所定の口座から振替となります。

※夏期講習はすべての学年で時間割制での授業を行います。円滑な指導のため、できるだけ振替のないようにご協力をお願い致します。

※「夏期講習予定表」を7月13日(金)までに提出してください。

※夏期講習の費用に関しては別紙をご覧ください。

【夏期講習の受講料と教材費のご請求について】

◎塾生は優待受講料を適用させていただきます。

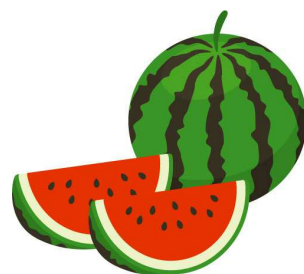
◎夏期講習受講料は6月末と7月末に分けて納入させていただきます。

◎夏期講習教材費は6月末に納入させていただきます。差額が生じた場合は後日調整させていただきます。

中学生へのお知らせ

◎夏期講習用教材をお渡し致します。

中学生は前学年または1学期の総復習を行うために期末テスト終了後から順次、夏期講習用教材を配布していきます。つきましては夏期講習教材費(中1=3000円 中2=5000円 中3=6000円 ※税抜き)を7月分費用として今回ご請求させていただきます。また、必要に応じて個別に教材を追加で渡していきますが、追加教材費が生じた場合は次月以降にご請求させていただきます。よろしくお申し上げます。



中学2年生へのお知らせ

◎中2『中間期末テスト攻略講座』の開講

中学2年生を対象として『中間期末テスト攻略講座』を開講しています。中間・期末テストでの得点力アップを図る講座です。この講座は必修です。1学期中(全12回)の残りの開講予定日は以下の通りです。

◇開講日 7月7・14日(土)

◇開講教室 全教室

◇時間 16:30~18:20(三橋本部教室・高砂教室の生徒)
19:30~21:20(栄和教室の生徒)

中学3年生へのお知らせ

◎中3『入試重点項目定着講座』の開講

中学3年生を対象として『入試重点項目定着講座』を開講しています。高校入試に必要な力を早期に身につけるための講座です。この講座は必修です。1学期中(全12回)の残りの開講予定日は以下の通りです。

◇開講日 7月7・14日(土)

◇開講教室 全教室

◇時間 16:30~18:20(三橋本部教室・高砂教室の生徒)
19:30~21:20(栄和教室の生徒)

◎7月の北辰テストの申込みを開始します。

◇試験実施日 7月15日(日) ◇申込み受付期間 6月14日(木)~6月25日(月)

◇対象学年 中3 ◇受験料 4600円(税込み)

◇教科 5科

※北辰テストの結果は高校入試の際の合否の判断基準であり、極めて重要な資料となりますので、1学期中はできるだけ受験するようにしてください。

フェニックスアカデミーの情報満載 ホームページは

フェニックスアカデミー

検索

フェニックスアカデミー ブログ

検索

お問い合わせは下記本部事務局まで、お気軽にどうぞ。

本部事務局 048-622-8003

本部事務局メールアドレス mihashi@phoenix-academy.net